



にこにこだより

令和2年3月

社会福祉法人東京児童協会 船堀中央保育園
〒134-0091 江戸川区船堀 2-23-10
TEL 3680-1441 FAX 3680-1618

『父母の会コーナー』

今年は色々な感染症の不安で社会が動いている中、本園につきましては、大きくなった会の中止を余儀なくされましたが、月組のみタワーホール開催、他クラスも後日園で発表会を開催いただけることになり、先生方のご尽力に心から感謝申し上げます。月組の発表を代表して見させていただきましたが、本当に一人ひとりの頑張り笑顔、それが沢山の人を笑顔にしてくれたと思っています。

さて、今月で本年度も終了となります。父母の会では、現在新年度に向け活動計画の立案を進めており、3月28日(土)の父母の会・総会にて皆様へご説明させていただければと思っておりますが、法人の発表にありました通り、当面の懇談会等が中止の可能性がございます。総会の開催は園の懇談会と同じように中止、または来年度以降への延期を検討したいと思っております。決定事項につきましては、改めてご案内させていただきます。また、別紙でご案内しております、新年度役員等募集へのアンケートにつきましても、ぜひご協力をお願いします。

最後に、本年度も父母の会へ変わらぬご理解を賜りましたこと、誠にありがとうございました。

令和元年の保育終了が間近となりました。何度もお手紙等でお伝えしていますが、各種報道や厚生労働省の発表などからご承知のように、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の拡大が懸念され、園では、より一層日常の健康管理・安全管理を徹底するとともに、アルコール消毒や手洗いうがいの声掛けをしていきます。先日配布したように、空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下しますので、水分補給もこまめにとれるように環境を整えていきます。

保護者の皆様におかれましてもマスクの着用・登園時の手指消毒・こまめな水分補給などのご協力とご家庭でも、十分な睡眠とバランスの取れた食事、健康観察を継続していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

22日に開催いたしました年長児だけの「大きくなった会」は、無事に終了いたしました。全園児の舞台上での姿を保護者の皆様に見いただき成長を喜び合いたかった気持ちは変わりませんが、ご理解いただいたこと本当に感謝しております。

また、本日、江戸川区より配布されました手紙をご覧下さい。

☆3月の行事予定☆

2日 4歳児発表会

4日 2歳児発表会、避難訓練

5日 誕生会(2・3月)「お団子コロコロ」、0歳児健診

10日 身体測定(0・1・2歳)

9、17日 造形

19日 0歳児健診

25日 カウンセリング

3日 3歳児発表会、ひな祭り茶会

9日 身体測定(3・4・5歳)

14日 卒園式(5歳児)

18日 体育指導

23、27日 英語(3・4・5歳)

※先日配布致しました手紙通り、年間行事予定と変更がございますのでご確認下さい。



3月の保育



- <目標> ・異年齢児や他クラスの保育士等との交流を通し、生活の場を広げていく。
 ・保育士等や友達の模倣をする等し、一緒に行く喜びを味わう。

<先月の子どもの姿>

節分では、制作した鬼のお面を被り駅前を散歩したり、お部屋では鬼の絵を的に新聞紙ボールで豆まきをしたりと節分の雰囲気を楽しみました。また、お友達との関わりが増え、泣いているお友達を見つけると顔を覗き込み頭を撫でてあげたり、「かして」や「どうぞ」等と仕草や言葉でのやり取りを楽しんだりする姿が見られています。入園してもうすぐ1年が経ちます。始めはママやパパと離れ泣いていたあひる組さんも今では笑顔で登園しています。もうすぐうさぎ組さんですね。残り1ヶ月、元気に楽しく過ごしていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・天候の良い日は、戸外に出て沢山体を動かそう。
- ・うさぎ組のお部屋に遊びに行き、好きな遊びを見つけよう。

(記：森田 綾乃)

- <目標> ・自分で出来る喜びを感じながら、身の周りの事を行ってみようとする。

- ・保育士等や他児との関わりを通して、やり取りをする楽しさや喜びを味わう。



<先月の子どもの姿>

節分では、花紙を丸めて作った鬼のお面を被り、交番まで出掛けています。自分で作ったお面を喜び「みて～！」と嬉しそうに被り、「おにはそとー！」「えい！」と新聞紙ボールを鬼の的に向かって投げていました。豆まきが気に入った子ども達は、節分後も園庭や室内で「おにだぞ～！」と鬼になりきったり、「きゃー！！」と逃げたりとやり取りを楽しんでいます。

リズム体操では、「ばななやりたい！」「のりもの！」と曲をリクエストし、保育士等やお友達と一緒に踊る事を楽しむ姿が見られました。

<お楽しみ>

- ・ひよこ組のお部屋へ遊びに行こう。
- ・散歩へ出掛け、身体を動かして遊ぼう。

(記：北園 栄美子)



- <目標> ・友だちと一緒に遊ぶ楽しさが分かり、ごっこ遊びや簡単な集団遊びを楽しむ。
 ・自分で出来る事に喜びを感じ、身の回りの事をする。

<先月の子どもの姿>

鬼行列では、可愛い鬼のお面を付けて駅前の交番や船堀小学校に行きました。「おにはそとー、ふくはうちー」と歌ったり踊ったりして、地域の方々に沢山の福を届けてきましたよ。

ハサミを使って切った紙(1回切り)を花びらに見立てて、梅の花の制作をしました。ハサミの持ち方を「こうやって？」等と保育士等に確認しながら真剣に切る姿が見られています。

<お楽しみ>

- ・発表会ごっこを楽しもう。
- ・ハサミや糊を使って、たんぼぼを作ろう。



(記：大塚 沙織)

<目標>

- ・季節の変わり目を感じながら、戸外活動を楽しもう。
- ・就学、進級に向けて様々な事に挑戦しよう。
- ・手洗いうがいを丁寧に行い、感染症予防をしよう。



<先月の子どもの姿>

○花組

鬼行列では、花紙を丸めて可愛らしく飾り付けをしたお面を付けて、交番や小学校等地域を練り歩きました。「おにはそと、ふくはうち～」と元気に歌い地域に春の訪れを知らせています。又、帰園後は、屋上で豆まき遊びをしています。鬼の的に向かって、力いっぱい投げ楽しんでいました。

○星組

季節の制作では、雪だるまの制作をしました。好きな色の折り紙で雪の結晶を作り、雪だるまに飾り付けをしています。仕上げは、顔や雪だるまの周りに絵を描き、オリジナルの雪だるまを完成させていました。又、発表会に向け練習をしています。3月に、保育園の舞台でお父さんお母さんに見てもらおう事を楽しみに頑張っています。

○月組

発表会では、憧れの月組衣装を着て舞台に立つ事が出来ました。太鼓も、遊戯も、エイサーも歌も日々の練習の成果を出し切り、全員で協力して最後まで頑張っていましたね。発表会後も、園でお友達と発表会ごっこをして楽しんでいます。又、卒園式に向け練習に取り組んでいます。舞台では、保育園で楽しかった事や将来の夢を、堂々と発表したり歌を歌ったりと全員で練習を頑張っています。

<お楽しみ>

- ・ひなまつり茶会に参加しよう。
- ・月組との思い出作りをしよう。
- ・お別れパーティーで感謝の気持ちを伝えよう。

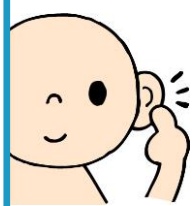


(記：小池 真由)

【保健】

ノロウイルスの流行時には、ご協力ありがとうございました。2月末で終息となりましたが、排便には、1ヵ月以上ウイルスが排出される場合もあります。登園では排便後に、十分な手洗とオムツの処理に配慮し、消毒をしています。ご家庭でも注意してください。

新型コロナウイルスが、全国的に感染拡大しています。「手洗い、うがい、マスクの着用、外出はなるべく控える」等感染予防の徹底にご協力をお願いします。 ※病欠欠席の場合は、詳しく症状をお伝えください。



耳の健康 (3月3日は耳の日)

子どもは耳管の構造上、中耳炎を起こしやすかったり、難聴が発見しにくかったり、耳の状態により注意していかなくてはなりません。耳の聞こえやさまざまな病気など、確認のしかたと対応法を覚えて、早期発見早期対応になるよう、気をつけていきましょう。

子どもの「聞こえ」チェック

「聞こえてる？」と心配になったら、確認してみましょう。

- 大きな音に驚いたり、目を覚ましたりするか
- おもちゃの音に振り向くか
- 周囲の呼びかけに振り向くか
- 音楽に合わせて踊るか
- 好きな音楽やCMソングなどに反応するか
- 声のみの指示に従うか
- 発達にそって、習得することばは増えているか
- ことばのまねっこをするか



～ひなまつりについて～

ひなまつりは雛人形を飾り、女の子の健やかな成長と良縁、幸福を願う行事です。3月は桃の咲く季節であることや百歳(ももとせ)まで生きられるようにと不老長寿を願うことから、「桃の節句」とも言われています。



由来と習慣



・**雛人形**：娘の厄を引き受ける役目があるため、災いなく成長し、幸せな人生を送れるように願いが込められている

・**ちらし寿司**：縁起の良い具材が入り、祝いの席に相応しく、鮮やかな彩りからひな祭りの定番になったとされている



・**桃の木**：邪気を払う力があると言われていた

・**ハマグリ**：同じ貝殻同士でないとピッタリ合わない為、良い夫に巡り合えるように



・**菱餅(ひしもち)**：桃(桃の花)、白(雪)、緑(大地)を表し、「雪の下には新芽が芽吹き、桃の花が咲く」と意味がある。厄除け、清浄、健康を祈っている

・**ひなあられ**：4色あり、赤が春、緑が夏、黄色が秋、白が冬を表している



・**桜もち**：春らしさや女の子らしさからよく食べられている

・**甘酒**：桃の花を酒にひたした「桃花酒」を飲む風習があり、江戸時代から「白酒」が好まれるようになり現在の甘酒が飲まれるようになったと言われていた



園でもちらし寿司や桜もち、ひなあられを食べて、成長をお祝いします。
ご家庭でも様々なひなまつりの料理を楽しみ、家族でお祝いしてみてください。

春は旬がいっぱい！



アサリや筍、いちご等、春が旬の食材は寒い冬を超え、美味しさや栄養がギュッと詰まっています。中でも春キャベツや新玉ねぎなどは、甘みも強いので生で食べるのにも向いています。子どもと一緒に食材をよく洗い、そのまま食べてもいいですね。

【生の筍を美味しく食べるために】

- ① 生の筍をよく洗い、穂先に切れ込みを入れます。
- ② 鍋に筍がかぶるくらいの水と米ぬか、鷹の爪を入れ火にかけます。
- ③ 沸騰したら、弱火にして竹串がスッと通るまで煮ます。
- ④ 柔らかくなったら、ザルに上げ、新しい水と一緒に鍋に戻し火にかけます。
- ⑤ 沸騰したら、流水でよく洗い、料理に合わせて切り使う。



3月食育予定

[行事予定]

- ・ひな祭り献立
- ・誕生会献立
- ・お彼岸おやつ

[食育]

- ・テーマ野菜の話
- ・ひな祭りの話
- ・お彼岸の話